

「第3期伊勢市環境基本計画」策定のためのアンケート調査

日頃から市政に格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

伊勢市では、2015（平成27）年3月に「第2期伊勢市環境基本計画」を策定し、環境のめざす姿を『環境文化*の生きるまち 伊勢』として、環境に関する取り組みを総合的かつ計画的に進めてきました。この間、市の総合計画の改定、国の「第五次環境基本計画」の策定、「パリ協定」の発効など、本市の環境をとりまく社会情勢は大きく変化をしています。

現在、「第2期伊勢市環境基本計画」の目標年度到来を受け、社会情勢の変化を捉え、伊勢市の豊かな自然、文化といった環境資源を活かした、伊勢市らしい次期計画の策定に取り組んでいます。

つきましては、伊勢市の環境について、広く市民の皆さまのご意見をお伺いし、計画策定の基礎資料とさせていただきたいと考えています。大変お忙しいところ、お手数をおかけし誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

2019（令和元）年7月 伊勢市長 鈴木 健一

※『環境文化』とは、市民一人ひとりの生活や、それぞれの地域での市民活動のしくみの中に、その地域の「環境」への配慮が浸透し、時間を経て地域が共有する「文化」にまで練成されたものです。

対象者の抽出方法等について

1. このアンケートは、市内在住の満15歳以上の市民1,000人を無作為で選ばせていただき、実施しています。（令和元年6月27日時点の抽出になりますので、ご了承ください）
2. 無記名方式で行っておりますので、調査票や返信用封筒にお名前やご住所等を記入する必要はありません。
3. このアンケート調査票はすべて統計的に処理し、お答えいただいた内容を「第3期伊勢市環境基本計画」の策定以外の目的で使用することは一切ありません。

ご記入にあたってのお願い

1. ご記入にあたっては、宛名のご本人にお答えいただきたく思いますが、都合により記入できない場合は、ご家族の方で結構ですのでご記入ください。
2. ほとんどの設問は選択式となっています。あてはまる番号に○をつけてください。
3. ご記入された調査票は、**8月●日（●）まで**に、同封の返信用封筒に封入の上、郵便ポストに投函していただきますようお願いいたします。（切手は不要です）

【このアンケートについてのお問い合わせ先】

〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号

伊勢市役所 環境生活部 環境課 温暖化防止推進係

TEL：0596-21-5540/FAX：0596-21-5642

E-mail：kankyo@city.ise.mie.jp

アンケート結果の公表について

第3期伊勢市環境基本計画の策定に向けた進捗状況等につきましては、本市のホームページ（<https://www.city.ise.mie.jp/8507.htm>）で公表しております。今回のアンケート調査で皆様からお寄せいただいたご回答も、集計のうえ、公開させていただきますので、ご確認ください。（●月頃の公表予定）

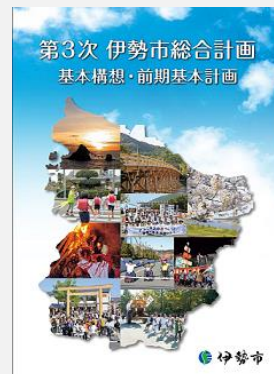
はじめに、環境に関する伊勢市及び国際的なトピックスをご紹介します。

【第3次伊勢市総合計画】

市では、2018（平成30）年度に、目指すべき将来像やまちづくりの行動指針などを市民の皆さまと共有する伊勢市の最上位の計画として「第3次伊勢市総合計画」を策定しました。

社会情勢の変化を踏まえ、伊勢市の特性・潜在力を活かしたまちづくりを、市民と行政が一体となり総力を挙げて進めることで、活力と魅力に溢れる持続可能なまち「伊勢市」の実現を目指します。

「環境」については、目指す姿として「豊かな環境を将来につなぐまち」を掲げ、施策に取り組んでいます。



【持続可能な開発目標(SDGs)】

2015（平成27）年、国連サミットにおいて持続可能な開発目標（SDGs）を含む「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。

SDGsは「誰も取り残さない」という理念のもと、2030年を目標年度とした17の目標、169のターゲットを設定しています。目標達成のためには、発展途上国も含めた全ての国が、様々な関係者と協力して取組を進めることが求められており、自治体レベルでも取り組んでいく必要があるとされています。



■ SDGsのロゴ

出典：国際連合広報センター

【「パリ協定」の発効】

2015（平成27）年12月に気候変動枠組条約の下で2020年以降の温暖化対策の国際枠組み「パリ協定」が採択され、2016（平成28）年11月に発効した。

「パリ協定」は、「世界全体の平均気温の上昇を工業化以前の水準と比べて2℃より十分に下回るよう抑える」を目標に掲げ、先進国・新興国・途上国を含むすべての国が地球温暖化対策に取り組むことを約束したものです。

【気候変動影響の「適応」に係る動向】

近年、気候変動及びその影響が全国各地で現れており、今後、地球温暖化の進行に伴い、猛暑や豪雨のリスクは更に高まることが予測されています。

温室効果ガスの排出抑制等を行い、地球温暖化の進行を食い止める「緩和」だけでなく、温室効果ガスの増加により既に現れている影響や中長期的に避けられない影響による被害を回避・軽減する「適応」を進めることが求められています。パリ協定の下、各締約国は、適応に関する計画の策定及び実施が推奨されており、多くの国々において計画が策定され、実施されています。



■ 緩和と適応の関係 出典：環境省

まず、環境を取り巻く動向についてお伺いします。

問1 SDGs（持続可能な開発目標）について

あなたは、環境をとりまく動向のひとつである、「SDGs」について知っていましたか。以下のそれぞれの項目について、1～3の中から1つ選んで○印をつけてください。

1. 内容を知っていた
2. 内容はよく知らなかったが、聞いたことはあった
3. 聞いたことがなかった

問2 「パリ協定」について

あなたは、環境をとりまく動向のひとつである、「パリ協定」について知っていましたか。以下のそれぞれの項目について、1～3の中から1つ選んで○印をつけてください。

1. 内容を知っていた
2. 内容はよく知らなかったが、聞いたことはあった
3. 聞いたことがなかった

問3 「適応策」について

あなたは、既に現れている気候変動の影響の被害を回避・軽減する取組である「適応策」について知っていましたか。以下のそれぞれの項目について、1～3の中から1つ選んで○印をつけてください。

1. 内容を知っていた
2. 内容はよく知らなかったが、聞いたことはあった
3. 聞いたことがなかった

設問を新規に追加

次に、現在の伊勢市の環境についてお伺いします。

問4 伊勢市の環境の現況に対する満足度および重要度について

伊勢市の環境の現況に対する満足度および重要度についてどのように感じていますか。以下のそれぞれの項目について、あなたのお考えに近い番号を1～5の中から1つ選んで○印をつけてください。

ご回答上の注意点

- 満足度：各項目について、あなたがどの程度満足しているかをご回答ください。
- 重要度：各項目がどの程度重要かについて、他の項目と比較しながらご回答ください。

満足度					項目	重要度				
満足している	どちらかというと満足している	普通	どちらかというと不満である	不満である		重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
1	2	3	4	5	ア. 静けさについて	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	イ. 空気のさわやかさについて	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	ウ. 日当たりのよさについて	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	エ. まちなみの美しさについて	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	オ. まちなみのゆとりについて	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	カ. まちなみの清潔さについて	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	キ. 歴史的な雰囲気について	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	ク. 自然景観について	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	ケ. 水辺景観について	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	コ. 野鳥、昆虫などの生き物とのふれあいについて	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	サ. 樹木や草花とのふれあいについて	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	シ. 土とのふれあいについて	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	ス. 釣りやサイクリングなどの行楽について	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	セ. 全般的について	1	2	3	4	5

【重要度】の追加

次に、皆さんの環境保全に関する取組状況についてお伺いします。

問5 環境保全の取組状況について

あなたは、以下にあげるような環境保全の取り組みを実施していますか。以下のそれぞれの項目について、あてはまる番号を1~4の中から1つ選んで○印をつけてください。

	いつも実施している	時々実施している	実施していないが、今後実施したい	実施しており、実施するつもりはない
ア. 日常生活で節電に気をつけている	1	2	3	4
イ. 省エネルギー型の家電製品を選択して購入している	1	2	3	4
ウ. 太陽光発電 ^{※1} や太陽熱利用 ^{※2} などの新エネルギー ^{※3} を利用している	1	2	3	4
エ. 日常生活で節水に気をつけている	1	2	3	4
オ. 生活排水に気をつけている（油や食べかすを排水口から流さない等）	1	2	3	4
カ. 日常生活においてできるだけごみを出さないようにしている	1	2	3	4
キ. フリーマーケット ^{※4} やリサイクルショップ ^{※5} を積極的に利用している	1	2	3	4
ク. ごみは地域のルールに従ってきちんと分別し、リサイクルに協力している	1	2	3	4
ケ. なるべく地域の農林水産物を購入するようにしている	1	2	3	4
コ. 外出の際には自転車や公共交通機関を利用している	1	2	3	4
サ. 自動車を運転する際にはエコドライブ ^{※6} を実践している	1	2	3	4
シ. 自動車を購入したり借りたりする際には電気自動車等のエコカー ^{※7} を選択している	1	2	3	4
ス. 余暇には自然とふれあうように心がけている	1	2	3	4
セ. 家庭や地域で環境教育を実施または参加している	1	2	3	4
ソ. 環境に対してよいと思うことを人に勧めたり、広めたりしている	1	2	3	4

※1 太陽の光エネルギーを電力に変える発電方式。

※2 太陽の熱を使って温水や温風を作り、給湯や冷暖房に利用するシステム。

※3 風力、太陽光、地熱、中小水力、バイオマスなど自然環境から得られ、再生可能なエネルギーのうち、その普及のために支援を必要とするもの。

※4 不用品や再生可能なものを公園や広場に持ち寄って売買・交換するイベント。

※5 不要になった製品を買い取り、中古品として販売する店舗。リユースショップとも言われている。

※6 環境負荷の軽減に配慮した自動車の運転。

※7 二酸化炭素（CO₂）や窒素酸化物（NOx）などの排出量が少なく、燃費もよい自動車。

用語解説を追加

問6 環境保全の取り組みを促進するために必要なことについて

問5にあげた項目について、より積極的に取り組んでいただくためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の1~8の中から、あてはまるものすべてに○印をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 大気・水質浄化の状況など、取り組んだ行動の環境保全効果が目に見えること |
| 2. 省エネによる光熱費節約やエコポイントの獲得など、直接的なメリットがあること |
| 3. 環境保全のマニュアルやチェックリストなど、取組方法についての資料が手に入ること |
| 4. 自分たちだけでなく、みんなで一緒に取り組む運動として行うこと |
| 5. 補助金など、支援制度が使えること |
| 6. 表彰制度など、行動の励みとなるものがあること |
| 7. 法令等による規制を強化すること |
| 8. その他 () |

問7 環境保全に関連した市民活動への取組状況について

あなたは、環境保全に関連した市民活動に取り組んでいますか。また、今後取り組みたいと思いますか。取組状況、今後の意向について、それぞれ1つ選んで○印をつけて下さい。

また、取組状況の「1」「2」、今後の意向の「1」を選ばれた方は、下欄の活動内容について、あてはまるものすべてに○印をつけてください。

取組状況	今後の意向
1. 取り組んでいる 2. これまでに取り組んだことがある 3. 取り組んでいない	1. 取り組みたい 2. 取り組みたくない
<u>「1」「2」の方は活動内容を選んでください。</u> ↓ 1. 森林の保全・緑化 2. 自然保護 3. 大気環境保全 4. 水環境保全 5. リサイクル・廃棄物 6. 消費・生活 7. 環境教育・学習 8. 地域環境管理 9. 地球温暖化防止 10. その他 ()	<u>「1」の方は活動内容を選んでください。</u> ↓ 1. 森林の保全・緑化 2. 自然保護 3. 大気環境保全 4. 水環境保全 5. リサイクル・廃棄物 6. 消費・生活 7. 環境教育・学習 8. 地域環境管理 9. 地球温暖化防止 10. その他 ()

問8 取り組んでいる市民活動の内容について

問7の取組状況で「1. 取り組んでいる」を選ばれた方にお伺いします。

それはどのような活動ですか。差し支えのない範囲で、活動内容等を下欄にご記入ください。

活動名称 または 団体名称	
活動内容 ※アピールしたい こと等があれば 併せて記入して ください。	
年間 参加回数	1. 1～3回 2. 4～6回 3. 7～9回 4. 10回以上

問9 市民活動に取り組んでいない、取り組みたくない理由について

問7の取組状況で「3. 取り組んでいない」及び今後の意向で「2. 取り組みたくない」を選ばれた方にお伺いします。

市民活動に取り組んでいない、取り組みたくない理由は何ですか。次の1～11の中から、あてはまるものすべてに○印をつけてください。

1. 活動する時間がないから	2. 活動に関する情報が得られないから
3. 活動を行う資金がないから	4. 参加する手順がわからないから
5. 知っている人が参加していないから	6. 社交が苦手だから
7. 何もメリットがないから	8. 活動団体が本来の活動をしていないから
9. 市民活動に興味がない	10. 楽しくないから
11. その他（	）

次に、伊勢市の環境に関する取り組みについてお伺いします。

問 10 伊勢市がめざすまちの姿について

あなたは、環境分野で、伊勢市が今後どのようなまちになるとよいと思いますか。次の 1～17の中から、あてはまるものを3つ選んで○印をつけてください。

地球温暖化対策	1. 太陽光などの再生可能エネルギーを積極的に利用するまち 2. 電気自動車等のエコカーが普及したまち
3R※1 推進	3. ごみの減量やリサイクルに積極的に取り組むまち
自然環境保全	4. 森林など多くの自然が残されているまち 5. 海、河川、池の水がきれいなまち 6. 公園や街路樹などの緑が多いまち 7. 鳥や昆虫などとふれあう場所が残されているまち
生活環境保全	8. 飲料水がおいしいまち 9. 公害問題も少なく、安心して住めるまち 10. 明るく、清潔なまち
都市環境保全	11. まちなみが整然として、美しい景観のまち 12. 文化的遺産が多く、歴史的雰囲気のあるまち 13. 自然・歴史と都市化が共存した美しいまち 14. 通勤、通学、ショッピングなどの交通の便がよく、効率的なまち 15. 高齢者や障がい者にやさしいまち
環境教育・その他	16. 環境について学んだり、環境保全活動に参加したりする機会の多いまち 17. その他（ ）

※1 ごみの Reduce（リデュース：発生抑制）、Reuse（リユース：再使用）、Recycle（リサイクル：再生利用）の3つのRの総称。

用語解説を追加

問 11 伊勢市が重点的に取り組むべき分野について

あなたは、今後、伊勢市ではどのような分野に重点を置いて取り組みを進めていくべきだと思いますか。次の中からあてはまるものを3つ選んで○印をつけてください。

1. 新エネルギー導入や省エネルギー対策等のエネルギー分野
2. 里地里山保全や生物多様性保全等の自然環境分野
3. ごみの3Rの推進等の資源循環分野
4. 大気汚染対策や騒音対策等の生活環境分野
5. 環境文化を活かしたまちづくり等の都市・快適環境分野
6. 環境教育・環境保全活動等の環境教育分野
7. その他（ ）

問 12 伊勢市が重点的に取り組むべき施策について

あなたは、伊勢市の環境づくりに関する以下のような行政の取り組みについて、どの程度重要であると思いますか。以下のそれぞれの項目について、あてはまる番号を1～5の中から1つ選んで○印をつけてください。

		重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
地球温暖化対策	ア. 新エネルギー導入の推進	1	2	3	4	5
	イ. 電気自動車等のエコカーの普及	1	2	3	4	5
	ウ. 省資源、省エネルギー対策の推進	1	2	3	4	5
3R推進	エ. 3R（発生抑制、再使用、再生利用）の推進	1	2	3	4	5
自然環境保全	オ. 農地や樹林地の保全	1	2	3	4	5
	カ. 生物多様性の確保	1	2	3	4	5
	キ. 自然とのふれあいの増進	1	2	3	4	5
生活環境保全	ク. 大気汚染対策の推進	1	2	3	4	5
	ケ. 自動車交通対策の推進	1	2	3	4	5
	コ. 生活排水対策の推進	1	2	3	4	5
都市環境保全	サ. 環境美化の推進	1	2	3	4	5
	シ. 住環境の向上	1	2	3	4	5
	ス. 景観に配慮したまちづくり	1	2	3	4	5
	セ. 公園、緑地の充実	1	2	3	4	5
	ソ. バリアフリー※1、ユニバーサルデザイン※2の推進	1	2	3	4	5
環境教育・その他	タ. 環境学習機会の充実	1	2	3	4	5
	チ. 環境に関する情報の提供・共有	1	2	3	4	5
	ツ. 伊勢の環境文化の保全と発信	1	2	3	4	5

※1 障がい者や高齢者などの社会的弱者が社会に参加する上での障壁をなくすこと。

※2 すべての人が、文化・国籍や年齢などの違い、障がいの有無や能力差などを問わずに利用できることをめざした設備・製品などのデザインのこと。

用語解説を追加

最後に、あなたご自身のことについてお伺いします。

問 13 性別

あなたの性別を次の中から選んで○印をつけてください。

1. 男性 2. 女性 3. その他

「その他」を追加

問 14 年齢

あなたの年齢（年代）を次の中から選んで○印をつけてください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70歳以上

問 15 居住地区

あなたのお住まいの地区（中学校区）を次の中から選んで○印をつけてください。

※中学校区に続く【 】内の地名は小学校区を表します。

- | | | | |
|----------------------|---------------------|-----------------------------|------------------------------------|
| 1. 五十鈴
【進修・修道・四郷】 | 2. 小俣
【小俣・明野】 | 3. 城田
【城田】 | 4. 桜浜 ※1
【北浜・東大淀・豊浜西、東】 |
| 5. 倉田山
【明倫・有緝】 | 6. 厚生
【厚生・宮山】 | 7. 伊勢宮川 ※2
【早修・中島・佐八・上野】 | 8. 二見
【二見浦】 |
| 9. 御園
【御園】 | 10. 港
【神社・大湊・浜郷】 | | ※1 旧北浜中、旧豊浜中が統合
※2 旧宮川中、旧沼木中が統合 |

地区（学校区）がわからない場合は、町名字名をご記入ください。

伊勢市（ ）町（ ）

小学校区を記載

問 16 居住年数

あなたが伊勢市に居住するようになってからの年数を次の中から選んで○印をつけてください。

1. 4年以下 2. 5～9年 3. 10～19年 4. 20～29年
5. 30～39年 6. 40～49年 7. 50年以上

「20年以上」を細分化

その他、環境に関するご意見・ご感想がございましたら、下欄へ自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。